

平成28年度

社会福祉法人清川村社会福祉協議会

事業報告書

1. 住民参加による地域福祉の推進

(1) 地域福祉活性事業 (村受託事業)

1 拠り所づくり事業

① サロン活動の運営支援

- ・柿坂サロン、舟沢サロンに参加し、必要に応じて助言を行った。

☆柿坂サロン

【実施地区】柿ノ木平、坂尻地区

【実施日時】毎月第1月曜日 14時～16時 毎月第3火曜日 9時30分～11時30分

【実施内容】お茶飲み会及び健康ストレッチ体操

【実施回数】年間24回

【参加者】実14人 延べ141人

お茶飲み会では、何気ない会話の中から参加者で地域の情報を共有することができた。結果、今年度も「清川ホーム」のサマーフェスティバルへ参加し、清川音頭を踊ったり、煤ヶ谷地区体育祭の参加等に繋ぐことができた。

一方、健康ストレッチ体操は、健康運動実践指導者による指導により、介護予防、認知症予防に努めることができた。

☆舟沢サロン

【実施地区】上舟沢、下舟沢地区

【実施日時】毎月第2日曜日 (原則) 10時～12時

【実施内容】お茶飲み会

【実施回数】年間12回

【参加者】 実40人 延べ240人

お茶飲み会の中に、盆踊り、ミニ運動会、クリスマス会、歌の会、風船バレーボールなど各種行事を組み入れ、子どもからお年寄りまで幅広い年代の交流が実現できた。また、転入者にはチラシを自宅へポストイングしたところ、若い親子の参加が得られ、地域との橋渡しの機能を発揮することができた。さらに、身近な地域で、顔見知りの方とおしゃべりをする事により、ご自宅で配偶者の介護をされている方にとっての「息抜きの場」としての一躍を担うことができた。

② 住民への普及啓発等

・社協だより10・2月号を活用し、村内で実施されている柿坂サロン、舟沢サロンの活動内容や魅力等を周知することにより、実施されていない他の地域で自発的な活動が展開されるよう促した。

・地域福祉サポーター養成講座を開催し、サロン等が実施されていない他の地域で自発的な活動が展開されるよう担い手の発掘に努めた。

【年月日】 平成28年10月7日（月）

【場 所】 清川村保健福祉センターやまびこ館

【内 容】 発揮しよう「住民力」広げよう「支え合いの輪」創ろう「暮らして安心な地域」～あなたのチカラを地域で活かす～

【参加者】 11人

【講 師】 NPO法人よこはま地域福祉研究センター 佐塚玲子氏

・法論堂地区で実施した認知症サポーター養成講座の参加者へ、当該地域でのサロン活動に対するニーズ等を調査した。

【年月日】平成28年10月12日（水）

【場 所】清川ホーム

【参加者】9人

2 専任担当者の配置

地域づくりのコーディネーターとして社会福祉士を配置した。

3 小地域ネットワーク活動の実施

① 清水ヶ丘地区の「見守り支え合いマップ」を活用しての見守り活動

・情報の更新（年間6回）

一人暮らし高齢者、高齢者世帯等の方々の情報をメンバー間で共有した。また、当該情報を、村地域包括支援センター主催の地域ケア会議で報告し、関係機関・団体との重層的な見守りに繋げた。

4 ケース支援調整会議等への参加

・神奈川県厚木保健福祉事務所、神奈川県社会福祉協議会、村保健福祉課、村地域包括支援センター、村民生委員児童委員協議会等と、低所得者の支援方法について、一人暮らし認知症高齢者の在宅生活の継続方法について、精神障害者の就労支援について、知的障害者の権利擁護等について随時協議し、各支援団体による支援目標の共有と役割分担を確認した。

(2) ボランティア事業

1 ボランティア情報の収集及び提供

(提供)

- 「社協だより」を活用し、村内外の活動を周知した。
 - ・ 4月号 フードバンク
 - ・ 7月号 「思い出のランドセルギフト」キャンペーン
 - ・ 10月号 結の樹よってけし
 - ・ 1月号 防災とボランティアの日・週間

2 ボランティアの育成

① ボランティア講座

・ 大規模災害発生時に、ボランティアが円滑に活動するための拠点となる「災害ボランティアセンター」の運営を、村保健福祉課、村社協とともに協力してくださるボランティアを養成した。

【年月日】 【1回目】平成28年8月20日(土) 【2回目】平成28年9月25日(日)

【場 所】 清川村保健福祉センターやまびこ館

【内 容】 【1回目】清川村地域防災計画について／災害ボランティアセンターの開設と運営
【2回目】災害ボランティアセンターの模擬体験

【参加者】 【1回目】 4人 【2回目】 4人
【講師】 清川村総務課、ざま災害ボランティアネットワーク

② ボランティア研修会

・災害ボランティアセンター運営スタッフのスキルアップを目的に、熊本地震における各市町村災害ボランティアセンターの運営状況について情報を提供の上、災害ボランティアセンターの演習を行った。また、地図を見ながら村内の危険箇所などを話し合う災害図上演習を行った。

【年月日】 平成28年6月30日（木）
【場所】 清川村保健福祉センターやまびこ館
【内容】 熊本地震における各市町村災害ボランティアセンターの運営状況等について
【参加者】 15人

【年月日】 平成29年2月19日（日）
【場所】 清川村保健福祉センターやまびこ館
【内容】 災害図上演習
【参加者】 17人
【講師】 ざま災害ボランティアネットワーク

・配食ボランティアが一堂に会し、地域包括ケアシステムの中で配食ボランティアはどのように位置づけられ、また期待されているのかについて理解を深めた。併せて、日頃の活動上の課題について意見交換を行い、当該課題の解消に努めた。

- 【年月日】 平成28年11月21日（月）
- 【場 所】 清川村保健福祉センターやまびこ館
- 【内 容】 今、配食ボランティアに期待されるもの
- 【参加者】 8人
- 【講 師】 岩手県立大学准教授 佐藤哲郎氏

3 ボランティアコーディネート 9件

- 【内容】 ひまわり館デイサービスにおけるコーディネート 団体8件（内、村外2件）、個人1件
《広報紙の朗読、琴、デイサービス夏まつりの手伝い、南京玉すだれ、二胡、煎茶のお手前、フォークダンス等》

4 ボランティアグループの活動援助

- 前年度の活動実績に伴い助成金額を決定し、1グループ（もみじ会）へ交付した。

(2) ボランティア事業

5 学校、地域を基盤とした福祉教育授業の開催

① 村内の小中学校が実施した福祉に係わる体験学習において、プログラムの検討段階から当日の実施まで協力した。

●宮ヶ瀬小学校総合学習

【年月日】 平成28年6月3日(金) 平成28年6月10日(金) 平成28年6月24日(金)
平成28年9月12日(月) 平成28年9月15日(木)

【場 所】 清川村保健福祉センターひまわり館

【内 容】 清川村社協デイサービス利用者との交流

【参加者】 宮ヶ瀬小学校4・5年生児童 4年生 1人 5年生 2人 延べ14人

●宮ヶ瀬中学校全校道徳体験学習

【年月日】 平成28年6月24日(金)

【場 所】 宮ヶ瀬中学校

【内 容】 視覚障害についての体験学習

【参加者】 宮ヶ瀬中学校全生徒 5人

【講 師】 石井茂美氏

●緑中学校福祉人権体験学習

【年月日】 平成28年7月15日（金）

【場 所】 緑中学校等

【内 容】 アイマスク体験（1学年） 車椅子体験（2学年） 高齢者疑似体験（3学年）

【参加者】 緑中学校生徒 1年生 25人 2年生 17人 3年生 28人

【講 師】 村社協職員

●緑小学校総合学習

【年月日】 平成28年10月28日（金） 平成28年11月25日（金） 平成29年2月16日（木）

【場 所】 清川村保健福祉センターひまわり館

【内 容】 清川村社協デイサービス利用者との交流

【参加者】 緑小学校5年生児童 実 19人 延べ56人

●宮ヶ瀬小学校全校福祉体験授業

【年月日】 平成28年12月7日（水）

【場 所】 宮ヶ瀬小学校

【内 容】 視覚障害者の日常生活と盲導犬の役割りについての講話等

【参加者】 宮ヶ瀬小学校全児童 14人

【講 師】 小山由紀子氏

② 認知症サポーター養成講座

・住民が認知症について正しく理解し、偏見のない地域社会が構築できるよう認知症サポーター養成講座を実施した。

【年月日】 平成28年10月12日（水）

【場 所】 清川ホーム

【内 容】 認知症の理解

【参加者】 法論堂自治会会員 9人

【講 師】 認知症キャラバンメイト（村社協職員）

(3) 当事者支援事業

1 緑ことぶき連合会事務局の運営

緑ことぶき連合会の事務局として、総会を初め、懇談会、スポーツサロン、趣味活動などの活動を支援した。

2 心身障害者福祉活動の推進

① 知的障害者サロン活動

障害者同士の交流機会を確保するとともに、交流を通じて得られたニーズから他の福祉サービスの利用へ繋げた。

【実施回数】 11回（毎月第3火曜日） 【参加者】 実4人 延べ44人 【内容】 おしゃべり、ゲーム、外出

② 身体障害者サロン活動

障害者同士の交流機会を確保するとともに、アドバイザーからの情報提供により、新たな活動への参加促進に努めた。

【実施回数】 2回（5月25日（水）、3月22日（水）） 【参加者】 実1人 延べ2人

【内容】 相模原市身体障害者連合会との交流、情報交換

【アドバイザー】 栗谷弘海氏（社会福祉士）

(4) 啓発広報事業

1 普及啓発セミナー等の開催

① 地域福祉フォーラム

村内に在住する障害者及びご家族、関係者等が、講義や具体的な事例を学ぶことによって成年後見制度への理解を深め、活用できるように、成年後見制度の普及啓発を図った。

- | | | |
|-------|------------------|--|
| 【年月日】 | 【1回目】 | 平成28年10月27日(金) |
| | 【2回目】 | 平成28年11月2日(木) |
| 【場 所】 | 清川村保健福祉センターやまびこ館 | |
| 【内 容】 | 【1回目】 | 法定後見制度の概要と事例発表 |
| | 【2回目】 | 任意後見制度の概要と事例について |
| 【参加者】 | 【1回目】 | 9人 |
| | 【2回目】 | 13人 |
| 【講 師】 | 【1回目】 | 公益社団法人神奈川県社会福祉士会 鈴木真理子氏(社会福祉士)
厚木市手をつなぐ育成会 会津裕子氏(厚木市手をつなぐ育成会会員) |
| | 【2回目】 | えびな法務総合事務所 高橋真人氏(司法書士・行政書士) |

(4) 啓発広報事業

2 広報部会の開催

社協だよりの紙面構成や掲載内容等を住民の視点から検討していただくために、毎月開催した。

3 社協だよりの発行

福祉制度の普及・啓発や福祉情報、社協の事業活動を周知するために、毎月発行した。

4 ホームページの管理運営

最新の福祉情報の提供や社協の事業活動及び組織概要等を周知するために、適宜更新に努めた。

(5) 交流事業

1 ふれあい昼食会の開催

一人暮らし高齢者及び高齢者世帯の方々とボランティア等が昼食を共にすることにより、相互の交流を図ると同時に利用者の心身の状況を把握することを目的に開催した。

【実施回数】 12回（原則毎月第1木曜日） 【参加者】 実22人 延べ167人

【内容】 おいしい食事、健康チェック、ドライブ（春・秋のお花見）、情報提供（青龍祭、宮ヶ瀬ふるさとまつり、敬老会、振り込め詐欺）、レクリエーション（スカットボール、ダーツゲーム、プチ運動会、積み積みゲーム）、オカリナ鑑賞

2. 地域における福祉サービス事業の総合的展開

(1) 在宅福祉事業

1 清川村福祉給食サービス事業の実施（村受託事業）

日常生活に何らかの支障のある一人暮らし高齢者等にお弁当を宅配することにより、食生活の改善と健康増進を図り、併せて孤独感の解消と安否の確認を行った。

【実施回数】 97回（毎週水曜、金曜日） 【延べ配食数】 1,922食 【利用者】 実34人

【調理員】 清川村食生活改善推進団体もみじ会 【配食員】 配食ボランティア14人

(1) 在宅福祉事業

2 移送サービス（福祉有償運送サービス）事業の実施

既存の交通機関を利用することが困難な高齢者及び障害者に対して、福祉車両による送迎を行い、社会参加の促進等に努めた。

【延べ移送回数】 363回 【利用者】 実27人

【移送内容】 病院への移送 242回 施設への移送 39回 行政機関 9回 金融機関 23回 買い物 44回
理美容 6回

(2) 介護サービス事業所の運営

1 居宅介護支援事業

要介護認定を受けた高齢者に対して、介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、当該高齢者の自立の援助に努めた。

【延べ作成数】 586人分 【延べ要介護認定調査数】 9人分 【職員体制】 介護支援専門員2人

(2) 介護サービス事業所の運営

2 通所介護事業

介護支援専門員が作成した介護サービス計画（ケアプラン）に「通所介護」が位置づけられた要介護（要支援等）高齢者に対して、送迎、入浴、食事サービス、機能訓練、趣味活動を提供することにより、当該要介護（要支援等）高齢者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに当該要介護（要支援等）高齢者のご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図った。

【職員体制】 管理者 1 人 生活相談員 1 人（兼務） 看護師 3 人 介助員 4 人 調理員 3 人 送迎員 4 人

実施回数	介護度別延べ利用者数						延べ利用者数	
	総合事業	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4		要介護 5
242回	27	0	606	1,243	1,016	261	0	3,153人

(3) 障害サービス事業所の運営

3 地域生活支援事業

利用なし

(4) 権利擁護事業

1 日常生活自立支援事業の実施（県社協受託事業）

判断能力が不十分な高齢者の福祉サービス利用援助、日常的な金銭管理を行うことによって、本人の権利擁護に努めた。

【相談・問い合わせ件数】 0件 【関係機関等との連絡・調整件数】 39件 【契約件数】 0件 【終了件数】 0件

【現在利用者数】 2人

2 成年後見制度の相談窓口

成年後見制度をわかりやすく説明することにより、制度の利用促進に努めた。

【相談件数】 1件

(5) 援護事業

- 1 生活福祉資金貸付事業の実施（県社協受託事業） ●相談件数・・・6件 ●貸付件数・・・1件
- 2 高額療養費貸付事業の実施（村受託事業） ●相談件数・・・0件 ●貸付件数・・・0件
- 3 緊急援護資金貸付事業の実施（自主事業） ●相談件数・・・5件 ●貸付件数・・・1件

4 年末たすけあい運動寄付金の配分

【ひとり暮らし高齢者等】 庭木の剪定 1世帯 おせちの宅配 3世帯

【ひとり親世帯】 激励金の配分 9世帯

【心身障害者】 クリスマス会の開催 知的障害者 本人8人、家族7人 精神障害者 本人3人、家族2人
身体障害者 本人1人が参加。

(6) 事務取扱事業

1 共同募金運動業務

共同募金会清川村支会の事務局を運営し、共同募金運動の普及啓発に努めた。

- 赤い羽根共同募金運動 【10月1日～12月31日】 募金総額 442,550円
- 年末たすけあい募金運動 【12月1日～12月31日】 募金総額 417,350円

3. 組織体制の整備・強化

(1) 会の運営

1 会員募集

住民を初め、各種団体、企業・商店に対して会員の加入を依頼し、自主財源の確保に努めた。

●第1種会員（正会員）加入状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・860,000円

総世帯数	加入世帯数	加入率	前年度比	加入口数	前年度比
924世帯※	888世帯	96%	△2世帯	1,720口	37口増

※平成28年5月31日現在における自治会加入世帯数

●第2種～第6種会員（正会員）加入状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34,000円

第2種会員	第3種会員	第4種会員	第5種会員	第6種会員
3口	1口	5口	9口	16口

●賛助・特別会員加入状況・・383,000円

	地区	加入会員数	会費額		地区	加入会員数	会費額
	賛助会員	宮ヶ瀬地区	2件		6,000円	特別会員	宮ヶ瀬地区
煤ヶ谷地区		7件	17,000円	煤ヶ谷地区	40件		280,000円
合計		9件	23,000円	合計		50件	360,000円

2 理事会

	年 月 日	内 容	出席者 (人数)
第1回	28. 5. 13 (金)	報告事項 (1) 日常生活自立支援事業について 議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 平成27年度事業報告について 議案第3号 平成27年度一般会計資金収支決算報告について	理事 (5) 監事 (1)
第2回	28. 9. 2 (金)	報告事項 (1) 日常生活自立支援事業について 議案第4号 会計規程の一部を変更する規程について 議案第5号 平成28年度一般会員、賛助・特別会員入会申込の承認について	理事 (6)
第3回	28. 11. 11 (金)	報告事項 (1) 日常生活自立支援事業について 報告事項 (2) 平成28年度上半期事業の実施状況について 報告事項 (3) 平成28年度上半期一般会計資金収支予算の執行状況について 協議事項 (1) 清川村通所型サービス事業業務委託契約に関する覚書の締結について	理事 (5) 監事 (1)
第4回	29. 1. 19 (木)	報告事項 (1) 日常生活自立支援事業について 議案第6号 評議員の選任について 議案第7号 定款の全部を変更する定款について 議案第8号 評議員選任・解任委員会運営細則の制定について 議案第9号 評議員選任・解任委員の選任について	理事 (4)

	年 月 日	内 容	出席者 (人数)
第5回	29. 3. 14 (火)	報告事項 (1) 日常生活自立支援事業について 議案第10号 副会長の選任について 議案第11号 理事・評議員選任規程の一部を変更する規程について 議案第12号 会員規程の一部を変更する規程について 議案第13号 事務局規程の一部を変更する規程について 議案第14号 役員等の報酬等に関する規程の制定について 議案第15号 会計規程の一部を変更する規程について 議案第16号 就業規程の一部を変更する規程について 議案第17号 平成28年度一般会計資金収支補正予算 (案) (第1号) について 議案第18号 平成29年度事業計画 (案) について 議案第19号 平成29年度一般会計資金収支予算 (案) について	理事 (6)
第6回	29. 3. 27 (月)	議案第20号 評議員選任候補者の推薦について 議案第21号 評議員選任・解任委員会の招集について	理事 (4)

3 評議員会

	年 月 日	内 容	出席者 (人数)
第1回	28. 5. 18 (水)	報告事項 (1) 第1回理事会の結果について 議案第1号 役員を選任について 議案第2号 平成27年度事業報告について 議案第3号 平成27年度一般会計資金収支決算報告について	会長 評議員 (11) 監事 (1)
第2回	28. 11. 15 (火)	報告事項 (1) 第2回理事会の結果について 報告事項 (2) 平成28年度上半期事業の実施状況について 報告事項 (3) 平成28年度上半期一般会計資金収支予算の執行状況について	会長 評議員 (9) 監事 (1)
第3回	29. 1. 23 (月)	報告事項 (1) 第4回理事会の結果について 議案第4号 役員を選任について 議案第5号 定款の全部を変更する定款について	会長 評議員 (10)
第4回	29. 3. 28 (火)	報告事項 (1) 第5回理事会及び第6回理事会の結果について 議案第6号 会員規程の一部を変更する規程について 議案第7号 役員等の報酬等に関する規程の制定について 議案第8号 平成28年度一般会計資金収支補正予算 (案) (第1号) について 議案第9号 平成29年度事業計画 (案) について 議案第10号 平成29年度一般会計資金収支予算 (案) について	会長 評議員 (11)

4 監事会

	年 月 日	内 容	出席者 (人数)
第1回	28. 5. 6 (金)	平成27年度事業報告について	監事 (2)
	28. 5. 9 (月)	平成27年度決算報告について	
第2回	28. 10. 27 (木)	平成28年度上半期一般会計資金収支報告について	監事 (2)
	28. 10. 28 (金)	平成28年度上半期事業報告について	

5 プログラム評価の実施

本会が取り組んでいる各種事業活動が「地域福祉の推進」に繋がっているかを「ロジックモデル」の活用により理論的に評価した。